

武道館報

(公財)岩手県スポーツ振興事業団
岩手県営武道館

少林寺拳法・高校日本一の快拳！ ～盛岡中央高校 大久保来翼拳士～



去る3月23～25日に香川県で開催された「第22回全国高等学校 少林寺拳法選抜大会」において、盛岡中央高校2年の大久保来翼（らいと）拳士が「男子単独自由演武の部」で優勝を果たしました。これは岩手県勢としては初の快拳。また、本選抜大会の全競技の中で本県唯一の優勝となりました。

出場した「単独自由演武」は、指定された時間内で、相手を想定した突き・蹴りなどを行い、その技の正確性やスピードを競うもの。大久保拳士は鍛え上げた身体能力を活かし、抜群のキレとダイナミックな演武で優勝を勝ち取りました。

大久保拳士は、小学校5年生のときに滝沢市の盛岡北道院（小原巧久道院長）に入門。徐々にその才能を開花。毎年9月に岩手県営武道館で行われる「少林寺拳法 岩手県大会」でも金メダルの常連になりました。その自信を胸に黙々と練習を続け、中学3年生の時は全国中学生大会で準優勝。そして今回、念願の日本一を果たしました。

（岩手県少林寺拳法連盟 佐藤 和一）



大久保拳士は「こだわった正確性が評価されてとてもうれしい。夏のインターハイでも優勝して、全国2冠を果たしたい」とさらなる飛躍を誓いました。

自主事業

★弓道教室 5月10日(金)~6月10日(月)

[毎週月曜日・金曜日 全10回開催]

会場 岩手県営武道館 弓道場 参加者 23名

参加対象 中学生以上の初心者・初級者・中級者

講師 高橋 良子 氏 教士七段(盛岡市弓道協会会長) 他9名



[参加者アンケートの感想]

○数十年ぶりに弓道ができ大変楽しかった。細かいことも教えて頂いた。

○弓道具の貸出しがあり、身一つで受講できました。先生方、夜遅くまでありがとうございました。

○先生方のご指導がとても丁寧でやりごたえがあり、楽しかったです。ご指導ありがとうございました。

○もっと世代が集まることができれば、さらに楽しくなると思いました。

地方青少年なぎなた錬成大会

★6月29日(土)~30日(日)

会場 岩手県営武道館 大道場 柔道場 参加者 84名

中央講師(全日本なぎなた連盟) 廣瀬 幸子 氏 教士 島名 きよみ 氏 教士

地元講師(岩手県なぎなた連盟) 稲村 明子 氏 錬士 西村 美香 氏 錬士



[参加者の感想] 岩手県立盛岡第二高等学校 山口 桃葉

今回の地方錬成は、とても良い経験になりました。遠くから来てくださった先生方に教えて頂くことにより、技ができない場合、原因を探し、原因を見つけ、そして修正方法を工夫するとの手順を踏むことが根本的な解決方法であることに気づきました。自分でも「直った」と実感する場面があったので、それをより確実なものにしていきたいと思います。また、普段あまり稽古することのない小学生、中学生の皆さんとも稽古ができて嬉しかったです。私には無い「勢い」を持ち、気迫のある打ちをしていて、真似しなければと思いました。様々な方々と稽古ができて本当に良かったです。この経験をインターハイへと繋いでいきます。

地域社会少林寺拳法指導者研修会

★7月6日(土)~7日(日)

会場 岩手県営武道館 大道場 柔道場 参加者 78名

中央講師(一財・少林寺拳法連盟) 鎌田 智 氏 大範士八段 藤井 省吾 氏 正範士七段

地元講師(岩手県少林寺拳法連盟) 岡部 好孝 氏 正範士八段 中川 景季 氏 准範士六段

【参加者の感想】 岩手県少林寺拳法連盟 重茂 雅宏

今回も地域社会指導者研修会は有意義でした。私達岩手の拳士にとって、遠くの香川県にある本部の指導者から直に教わることでできる数少ないチャンスだからです。戦後間もなく産声を上げた少林寺拳法草創期からご活躍されている高松市の鎌田智先生、本部発の写真や動画にはいつも登場されていた藤井省吾先生のお二人をお迎えして、技法と教えについて「新しい発見の連続」を味わいました。



昨年度岩手の少林寺拳法界では少ない拳士数ながらも各方面で成果が相次ぎました。10月の全国大会では盛南スポ少支部長松浦俊也六段と岩手東水沢道院拳友会千葉和仁四段ペアがマスターズAの部で最優秀賞（一般的競技という優勝）、3月の全国高校選抜では盛岡中央高3年の大久保来翼二段が有段単独の部で第1位になる等、県勢の躍進が続いています。ご自身も全国最優秀賞経験者である鎌田先生が、インターハイをひかえる大久保拳士他若い世代に伝えたのは目新しい技術ではなく、日頃の「基本諸法」の数々でした。この意味を解し身体化させていくことこそが高度な技術の演武や運用法（乱捕）の土台であることを再確認できました。



また、藤井先生からは探究的修練と反復修練の両方が大切であることを教えられました。その熱血指導には大学生拳士も圧倒されていましたが参加者は爽やかな汗を流すことができました。この研修は参加者が修練するだけでなく各々の道場に学んだ事を持ち帰り、仲間に伝えていく役割もあると思います。会場の岩手県営武道館では「武道教室少林寺拳法」が週末ごとに開かれます。そこに集まる少年部拳士にも修練が楽しく充実したものになるように私自身も研鑽に励みたいと思います。

「相手に与え、相手が喜ぶ。そのことを自分の喜びとしよう。」とは少林寺拳法開祖宗道臣の言葉です。「我等は法を修め、身心を練磨し・・・理想境建設に邁進す」の信条の実践にゴールはありません。県内十数ヶ所の道場では新しい仲間をいつでも待っています。

地方青少年弓道錬成大会

★7月13日(土)～15日(月)

会場 花巻市武徳殿 弓道場 参加者 63名

中央講師(全日本弓道連盟) 坂本 武彦 氏 教士八段 柳町 智孝 氏 教士七段

地元講師(岩手県弓道連盟) 土川 敦 氏 教士七段 照井 雅巳 氏 教士六段



【参加者の感想】 岩手県立花巻南高等学校 本館 明莉

錬成大会に参加し、多くの技術や知識について学ぶことができました。特に印象に残ったのは、足踏みと胴造りです。足踏みのつま先の位置がずれると矢所が変わってしまうことを学び、私たちは的を見ながら足踏みを行うので、下を見なくてもつま先を揃えられるようにしたいと思います。胴造りでは、肩、腰、足を一直線にすると重心が安定し、射もくるわないと知りました。弓を引くうえで、足踏みと胴造りが一番大事だということを初めて知り、これからしっかり取り組んでいこうと思います。他にも、弓具の取り扱いでは、入木弓の矢がより真っすぐ飛ぶこと、握り皮の湿度管理は大切だと分かりました。また、道場に入ったら先に正座をすること、敷居を踏んではいけないこと等、マナーについても学ぶことができました。今回の教えを今後の練習に活かし、さらなる技術向上を目指し日々の練習を頑張っていこうと思います。

主要行事予定(7月～9月)

月	日	行事・大会名
7月	2日	小・中学校体育・保健体育実技研修会
	5日	高齢者健康・体力づくり指導者セミナー
	6日	第30回知事杯争奪岩手県下学童相撲大会 弓道国体最終選考会 地域社会武道指導者研修会(少林寺拳法)
	6日～7日	全日本選手権大会演武リハーサル(太極拳)
	7日	第71回岩手県民体育大会 弓道競技(成年の部) 第66回岩手県中学校総合体育大会 柔道競技
	13日～14日	国際松濤館第10回東北大会
	15日	第66回岩手県中学校総合体育大会 相撲競技 第33回岩手県女子弓道大会
	21日	東北スポーツマスターズ空手道大会
	28日	第68回岩手県下剣道選手権大会・全日本剣道選手権大会予選会
8月	4日	第34回岩手県防犯少年柔道錬成大会
	5日	第11回岩手県高等学校遠的選手権大会
	11日～13日	第29回東北地区高等学校弓道強化錬成会
	17日～18日	少年柔道教室 地域社会武道指導者研修会(弓道)
	25日	第31回岩手県民長寿体育祭太極拳交流大会
	31日	第52回岩手県高等学校1・2年体重別柔道選手権大会 第31回岩手県長寿体育祭弓道交流大会
9月	1日	第31回岩手県民長寿体育祭剣道交流大会 第48回岩手県教職員弓道大会
	3日	高等学校保健体育指導者研修会
	7日	2019年度岩手県中学校・高等学校新人大会 相撲競技
	7日～8日	平成31年度東北教錬士研修会(弓道)
	8日	第36回少林寺拳法岩手県大会
	14日	盛岡市中学校新人体育大会 剣道競技 岩手地区中学校新人大会 柔道競技
	15日	第69回盛岡地区剣道大会 第46回岩手県下弓道盛岡大会
	29日	第30回知事杯争奪岩手県少年柔道大会

編集後記

本年度、日本武道館との共催事業は4事業を予定しています。これまで、なぎなた、少林寺拳法、弓道の3事業を終了しました。いずれの事業も、中央講師の卓越した指導により、武道の魅力に引き込まれ、熱心に取り組む受講者の姿があります。写真は、武道教室(少林寺拳法)の子どもたちによる奉仕活動です。どちらの姿を見ても、すがすがしい気持ちになりました。(Y)



(公財) 岩手県スポーツ振興事業団
岩手県営武道館

〒020-0122 岩手県盛岡市みたち 3-24-1

TEL 019-641-4577 FAX 019-641-4559

URL <http://www.echna.ne.jp/~kenei/>

Mail keneibudokan@echna.ne.jp